

旧南洋群島や満州の渡航記録

大日本帝国時代の植民地だった旧南洋群島や満州、台湾、中国の一部など（これらは「外地」とも呼ばれた）は、海外旅券（パスポート）が発行されずに人の移動が行なわれていたため、「海外旅券下付表」に記録が残されていません。しかし、以下のような場合は一部の公文書からなんらかの渡航した記録がみつかる可能性があります。

- ①戦後引揚の対象地域に住んでいた一般人
- ②戦後補償を求めた一般人
(1957年引揚者給付金等支給法や、1967年引揚者に対する特別給付金の支給に関する法律などの補償)
- ③軍人引揚
- ④移民地での戦没者

検索キーワード（引渡文書検索／所蔵資料検索）
「外地」「引揚」「南洋群島」「満州」

公文書以外の資料・文献

資料コード

▶沖縄県史 資料編17 旧南洋群島関係資料 【0000035588】

別冊：サイパン・テニアン収容所捕虜名簿

付録：市街地復元地図

おもな内容

法令関係、南洋庁関係、南洋興発関係、学校関係、戦争、収容所、引き揚げ、地図類、新聞集成 ※一部名簿あり

▶金武町史 第一巻 移民・本編 【G00015236B】

沖縄の移民の歴史など

▶金武町史 第一巻 移民・資料編 【G00015234B】

パスポートの変遷など

他機関の検索ツール

▶沖縄県立図書館

沖縄県系移民渡航記録データベース



▶ブラジル日本移民史料館

足跡プロジェクト 移民船の乗船者名簿 検索システム

▶Pioneros ペルー日本人契約移民データベース

▶JICA 移住資料ネットワーク化プロジェクト

くわしいことは
閲覧スタッフまで♪



沖縄県公文書館 閲覧室

[9:00-17:00 休館日:月曜・祝日]

※閲覧申請の受付は16:30迄

〒901-1105

沖縄県南風原町字新川148-3

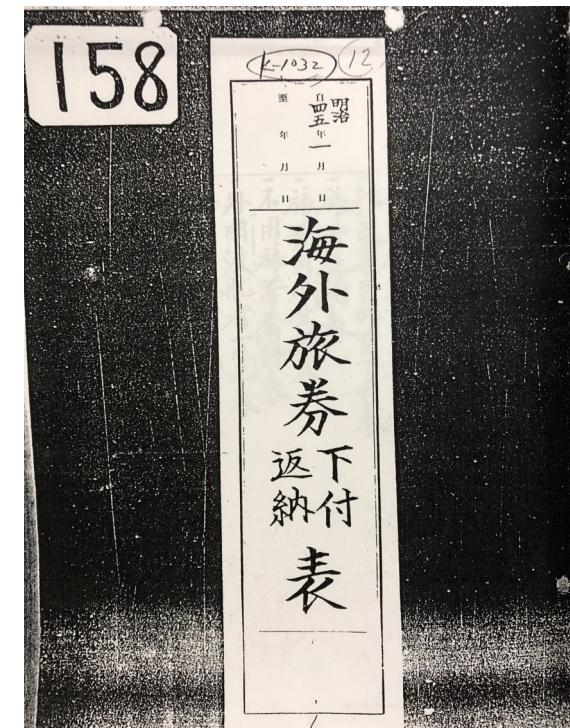
TEL :098-888-3871

FAX :098-888-3874

Email :reference@archives.pref.okinawa.jp

PATH FINDER No. 18

沖縄移民関係資料 ～渡航記録編～



『海外旅券下付表』外務省外交史料館所蔵「外務省記録」

沖縄県のみ選出（マイクロフィルムより）

【資料コード：0000060706】



沖縄県公文書館
Okinawa Prefectural Archives

沖縄の移民

沖縄の移民は1899年（明治32年）12月5日、當山久三の斡旋による海外集団移民がハワイへ向けて那覇港から出発したことが始まりでした。日清戦争、日露戦争の後に植民地となった台湾、朝鮮や、第一次世界大戦後に委任統治領となった南洋群島の南洋興業株式会社へ出稼ぎがおこなわれていました。また満州事変以降には国策により満蒙開拓団として満州への移住もおこなわれました。

第二次世界大戦前は貧困や徴兵忌避などを理由に、労働先が決まっている契約移民、先に移住していた家族からの呼び寄せや再渡航などを中心とする自由移民として多くの人がハワイ、南米、北米、南洋群島などの海外、日本本土へと渡りました。

戦後は軍用地の接收による土地の減少、人口増加などの問題により米軍・琉球政府による海外移住促進がおこなわれました。琉球政府の計画移民ではボリビア、ブラジルなど南米各国へ多くの移民が送出されていきました。

参考資料：「沖縄を深く知る事典」「第6回世界のウチナンチュ大会」

渡航記録の探し方

■ 氏名	■ 生年月日	■ 当時の本籍地	■ 旅券番号	■ 渡航先（国名）	■ その他	渡航年月日、渡航船名など	必要な情報
------	--------	----------	--------	-----------	-------	--------------	-------

出身地 渡航先	+ 氏名 本籍地	①各市町村史の「移民編」 その他移民に関する図書へ
------------	-------------	------------------------------

渡航年	+ 氏名 本籍地	②沖縄県史料・沖縄県史へ ③海外旅券下付表へ ④移住者原簿などへ
-----	-------------	--

まずはこれを見てみよう！

① 各市町村史の「移民編」

市町村史の移民編には、当時市町村に本籍を置いていた方の移民名簿が載っている場合があります。当館の所蔵資料目録検索、またはお近くの図書館で該当する市町村史を検索してください。（当館に全ての市町村史が所蔵されているわけではありません。）

参考資料室 N：市町村1 O：市町村2 R11：移民に関する図書

例：北中城村

検索キーワード 「北中城 移民」 “村”は省いて入力！

戦前

戦前移民は日本国が管理していたため、一人ひとりに外務省から海外旅券（パスポート）が交付されました。そうした旅券発給記録や、移民会社を経由した海外渡航記録などの中から沖縄県関係者を抜粋し、編集した移民名簿などがあります。

契約移民・自由移民の渡航記録

② 沖縄県史料・沖縄県史

外務省外交史料館が所蔵している“移民会社が募集斡旋し海外へ送り出した移民の名簿”、“移民会社とは関係なく呼び寄せで海外へ渡航した移民の名簿”の中から明治32年～昭和元年までの沖縄県出身者移民の名簿を抜粋し収録した資料。

おもな内容

旅券番号、渡航許可日、氏名、職業、年齢、渡航目的、渡航地、渡航年月日、契約期間、本籍地、身分

資料コード
沖縄県史料 近代5 移民名簿Ⅰ 1899 - 1906 【G00001147B】

近代6 移民名簿Ⅱ 1907 - 1911 【G00001149B】

配列：渡航許可の年>渡航許可の月

出処：「移民取扱人ヲ経由セル海外渡航者名簿」

「移民取扱人ニ依ラザル移民ニ対シテ渡航許可ヲ与ヘタル者ノ姓名
月表警視庁府県ヨリ報告一件」

沖縄県史

資料コード
資料編6 移民会社取扱移民名簿 1912 - 1918 【G00024343B】

資料編11 移民会社取扱移民名簿 1919 - 1926 【G00024348B】

配列：渡航許可の年>移民会社>渡航許可の月

出処：「移民取扱人ヲ経由セル海外渡航者名簿」

「移民取扱人経由渡航者名簿一件」
「本邦移民取扱人関係雑件-海外興業株式会社-海外渡航者名簿」

自由移民の旅券発給記録 移民会社と関係なく渡航した自由移民

外務省外交史料館所蔵『海外旅券下付（附与）返納表進達一件（含附与明細表）』から沖縄関係者を抜粋し編集した資料。

おもな内容

旅券番号、氏名、身分、本籍地、年齢、渡航地、渡航目的、下付月日

資料コード
沖縄県史料 資料編8 自由移民名簿 1908 - 1920 【G00024345B】

配列：旅券発行年>月>移民地

資料コード
資料編19 自由移民名簿 1921 - 1925 【G000058020】

配列：旅券発行年>月>発行場所>移民地

1927年以降の移民記録はこちら

外務省外交史料館所蔵「外務省記録」から沖縄県民分を抽出し複製した資料。期間は1899年～1944年。旅券番号順（旅券発行年）。

【資料コード 0000060695 ~ 0000060755】

この資料は旅券番号順だから、名前、本籍地、移民地で探すのは少し難しいニャ…



渡航年、発行年から該当する資料を探そう ↓ 沖縄県史料 沖縄県史

近代5 1899-1906	近代6 1907-1911	資料編6 1912-1918	資料編11 1919-1926
		資料編8 1908-1920	資料編19 1921-1925

海外旅券下付表 1899-1944

戦後

戦後は米軍の海外移住に対する積極的な姿勢のもと、琉球政府農林局（移住課）担当で移民政策が実施され、ボリビアやブラジルなどの計画移民が送り出されていました。移住者の名簿、計画移民や移住時の貸付金関係資料、出入域管理などの身分証明関係資料などの公文書があります。資料のなかには閲覧の制限がかけられているものや、非公開のものがあります。詳しくは職員までご相談ください。

資料群ガイド

法務局 総務課 > 移住資金に関する書類
出入管理庁総務課・渡航課 > 渡航管理に関する書類
農林局 移住課 > 海外移住に関する書類 など

検索キーワード 「移民 名簿」「移住 名簿」「移住 原簿」「渡航 名簿」「身分 証明」「渡航 証明」

④ 移住者原簿など

移住者世帯の生年月日、本籍、学歴、現住所、家族構成および保証人の住所氏名記載あり。【資料コード 0000047067 ~ 0000047111】

◆アルゼンチン 1953 - 1970 ◆ ブラジル 1953 - 1970

◆ペルー 1957 - 1970

◆ボリビア 1954 - 1955、1957 - 1964、1968 - 1970

その他の資料に移住者名簿、市町村別移住者名簿、外国渡航身分証明書発給簿などがあります。